

TM-8II

CNC MULTI-AXIS SPRING FORMER
with rotary tooling table

ツーリング回転 フォーミングマシン

細線には、ワイヤーラインが一定のツーリング回転システムが最適です
TM-8が究極の細線用フォーミングマシンに進化しました
従来の弱点だったテーブル回転の死角を無くし、また加工位置でテーブルを
回転させてもツールの位置が変わらない自動補正機能を追加
制御システムは操作性と計測機能、多機能な生産管理が行えるMNOを搭載



 オリイメック株式会社

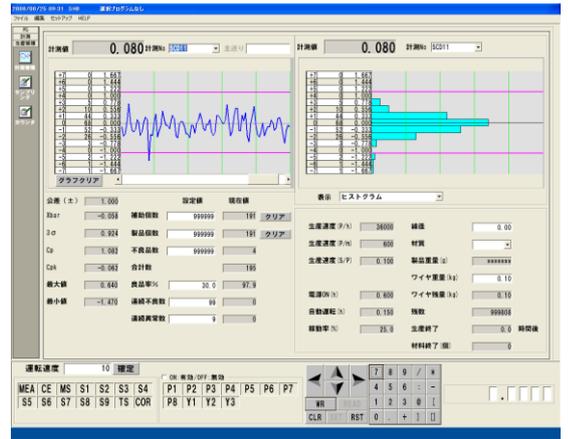
〒333-0845 埼玉県川口市上青木西1-17-24 TEL: 048(256)3511 FAX: 048-256-3595
<http://www.oriimec.co.jp/> e-mail: info-spring@oriimec.co.jp

特長

- 8 個の加工スライドを装備したツーリングテーブルが、クイルを中心に高速で回転し、スライドをクイルに対し任意の角度に設定でき、セット及び形状の調整が容易に行えます。
さらに今回のモデルチェンジで、1 モーターツインスライドの開発により円弧カムを16個に分割することで、テーブル回転のドライブ間の死角が無くなりました。従って360° どの角度からでも加工できます。
- 加工位置でテーブルを回転させてもプログラムによる自動補正によりツールの位置が変わらないので、加工方向を修正してもツールのストロークの再設定の必要がありません。
- スライドNoで位置設定を行うので、テーブルを回転させてスライドの前進角度を変更しても、スライドのプログラムを変更する必要はありません。
- 角型クイルに変更することで振り回しの長い製品の加工も可能となりました。
- 回転加工用のRRサーボスライドは、3 台まで取り付けることができます。
- プログラムは全軸固定表示の横スクロール画面により、プログラムの流れ、各軸の動作状況が一目で把握できます。
- 長いプログラムでも、指定ステップへのジャンプ機能・1 回転/一時停止、運転モードの途中切り替え・自動カット等の多彩な機能によりセット時間の短縮とプログラムの作成、編集等が容易に行えます。
- 検長・巻角度制御・入出力等のプログラムは、メインプログラムとは別の専用画面の項目欄に設定する分かりやすい方式としました。
- 各スライドが検長機能（モータセンサシステム）を搭載しています。タッチセンサを指定したドライブモータの位置決め機能に取り込み、接触式検長器或いは静電容量と同様に自由長・外径・足の角度等を1/1000mm単位で測定し、グラフ表示・修正制御等が行えます。



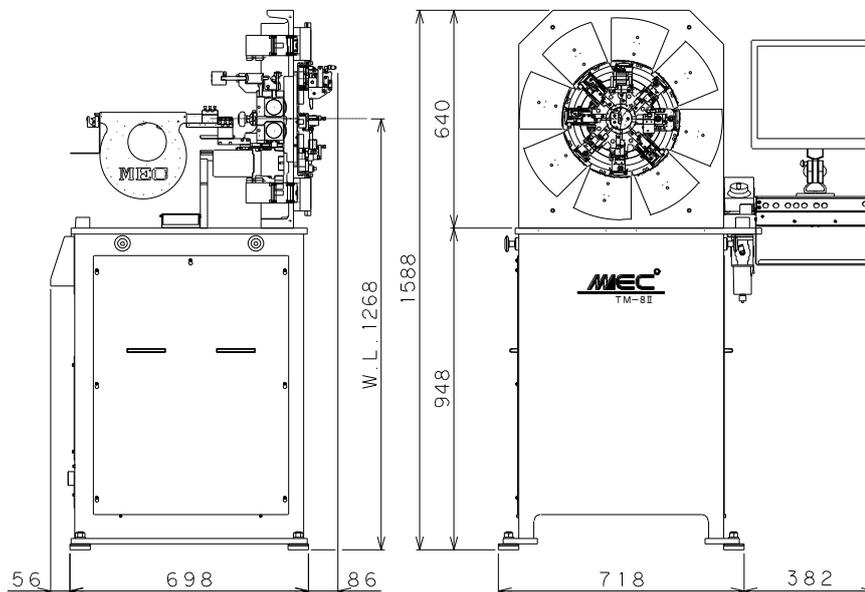
死角のないツーリングテーブル



ばね生産中のグラフ、生産管理項目をリアルタイムに表示します

機械仕様

線径	φ0.2~0.8mm	制御装置	パソコンによる制御 最大16軸	
ばね指数	D/d 4以上		OS Windows XP	
最大振り回し	半径 36mm (角型クイル使用時)	ディスプレイ	17インチTFTカラー液晶	
スライド	ボディスライド	1 個	外部記憶装置	USBメモリ
	ベンディングスライド	3 個	環境温度	0~40° C
	カットスライド	4 個	電源	AC 三相 200V 20A
	RRサーボスライド	3 個 OP	使用空気圧	Max 0.5 MPa
		本体重量	450 kg	



別に標準付属品明細表がございます。製品改良のため仕様、寸法、デザイン、等を予告なしに変更することがあります。